

MEDIACENTRAL | PANEL FOR ADOBE PREMIERE PRO

Premiere で MediaCentral に直接アクセス

Adobe® Premiere® Pro や Media Composer® を使用して、組織のメディアライブラリ全体にアクセスし、プロジェクトを共有し、どこにいても他のエディターやコンテンツ寄稿者と共同作業できることを想像してみてください。Avid がこれを可能にします。MediaCentral® プラットフォームと共有ストレージの Avid NEXIS® に接続することで、Premiere Pro ユーザーはパワフルなメディア管理機能とストレージ機能を利用できるため、メディアを素早く発見し、他の Adobe ユーザーや Avid ユーザーと共同作業を行い、より良いストーリーをより早く完成させることができます。

メディアをすばやく見つけてアクセス

MediaCentral は、インターフェース内に表示できるパネルとして Adobe Premiere Pro と統合されているため、エディターは Premiere を使用したまま、ローカルデータベースとリモートデータベース間でコンテンツとメタデータを閲覧、検索、アクセス、編集することができます。共有ストレージの Avid NEXIS と連携して、メディアのインポートや音声検索から、送出サーバーへのシーケンス送信やマルチプラットフォーム配信まで、Avid ユーザーと同様に高速ワークフローにアクセスできます。

リモートコラボレーションの実現

場所に関係なく、他の Adobe または Avid エディターと接続してコラボレーションします。MediaCentral は、他部門と連携できないワークフローに終止符を打ち、リアルタイム・リモート・コラボレーションを実現します。Adobe Premiere Pro、Avid Media Composer と MediaCentral チーム間で、プロジェクト、メディア、シーケンスを共有します。アプリケーションで編集し、別のアプリケーションで仕上げます。収録中にメディアを編集できます。Adobe プロジェクトとメディアを MediaCentral ユーザーと共有でき、またその逆も同様に可能です。Premiere Pro で Media Composer シーケンスを開けます。編集集中に、原稿とランダウンを表示します。また、Avid と Adobe プロジェクトの間でメタデータをマッピングします。これらの作業は Premiere からでも、コンピューターやモバイルデバイスのブラウザベースのインターフェースからでも実行できます。

生産性の向上

信頼性の高いメディア管理、リアルタイムパフォーマンス、広範囲なワークフローの相互運用性、拡張可能なストレージにより、Adobe ユーザーはより少ないストレスでより多くのことを遂行可能です。メタデータや会話に基づいて、数秒でクリップを検索します。Premiere Pro シーケンスを MediaCentral | Production Management と MediaCentral | Asset Management に直接チェックイン。メディアの取り込み中にファイルを編集できます。プロジェクトを活性化するためにテンプレートを作成します。また、コンテンツを複数のデジタル・プラットフォームに素早く公開します。どのような作業に対しても、MediaCentral プラットフォーム上の Premiere Pro は、これまでにない効率を実現します。

ワークフローと制作の保護

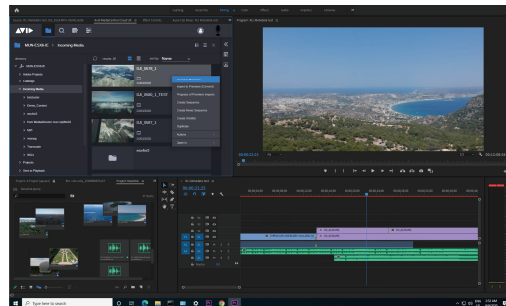
MediaCentral と Avid NEXIS は、作業を元の状態で維持します。Adobe ワークスペースでプロジェクトをアクティブに編集している場合、他のすべてのチームメンバーへのアクセスはロックされますが、Premiere ではプロジェクトを読み取り専用モードで表示できます。また、MediaCentral から Adobe ビンにクリップをインポートしてシーケンスで使用する場合、MediaCentral はアセットにフラグを付けて予約し、アセットが削除されないようにしながら、使用中であることを他のユーザーに示すことができます。

サポートされている AVID ソリューション

Adobe Premiere Pro 向け MediaCentral | Panel は以下の Avid ソリューションと統合されています。

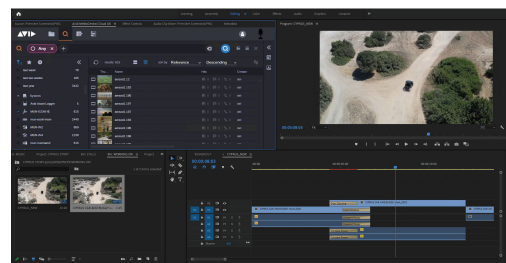
- MediaCentral | Asset Management
- MediaCentral | Newsroom Management
- MediaCentral | Production Management
- Avid NEXIS

©2024 Avid Technology, Inc. 無断複製・転載を禁じます。製品の機能、仕様、システム要件、販売形態、価格は、予告なく変更されることがあります。Avid、Avid logo、Avid NEXIS、iNEWS、Interplay、MediaCentral は、アメリカ合衆国あるいはその他の国における Avid Technology, Inc. やその子会社の登録商標または商標です。その他本書に記載されている商標はすべて、各所有者に帰属します。Adobe および Adobe Premiere Pro は、アメリカ合衆国あるいはその他の国における Adobe の登録商標または商標です。



主な特長

- Premiere Pro 内から直接、MediaCentral が管理するメディアを閲覧、検索、アクセス、インポート、編集、転送、公開
- アセットが保存されている場所に関係なく、ローカルやリモートの MediaCentral データベースで Adobe と Avid のプロジェクト、シーケンス、メディアを検索してアクセス可能
- 音声インデックスオプションを使用して、探している話し言葉やフレーズを含むすべてのクリップを数秒で検索
- 割り当てを表示し、タスクを更新し、複数の場所にいる共同編集者と同期
- メディアを最初にインポートせずに、Premiere でシーケンスとクリップを直接プレビュー
- Premiere Pro、Media Composer、MediaCentral の編集チーム間でコンテンツを共有
- MediaCentral から Premiere Pro にインテリジェントにメタデータをマッピングし、Adobe と Avid のユーザーが同じ検索結果でクリップを素早く見つけてフィルタリングが可能
- 新規または既存の Adobe プロジェクトをテンプレートとして保存して、すべてのファイルとビン構造をお好みで設定し、さまざまなプロジェクトを素早く開始
- 「Edit-While-Capture」ワークフローのサポートにより、収録中メディアの編集によって超高速ターンアラウンドを実現
- ファイルをコピーまたは移動する必要なく、OP1a と OP-Atom メディアを「その場」で編集
- 編集集中に MediaCentral が管理するランダウンとニュースルームスクリプトを表示
- レンダリング中に Premiere から MediaCentral にファイルを転送
- MediaCentral | Publisher オプションを使用してソーシャルメディアやその他のデジタル・プラットフォームに、完成したコンテンツを直接公開



詳細は、avid.com/mediacentral をご覧ください。

アビッドテクノロジー株式会社

